

Heart To Heart

ゆりん

2017 春号

特集

「自立支援に向けたリハビリへ」

行事ダイジェスト

◆誕生日会・節分

- クラブ活動紹介（通所リハビリ）
- 研修医・新人紹介

特集

『自立支援に向けたリハビリへ』

アメニティゆうりんは、自立支援に向けたリハビリテーションを中心にサービス提供を行っています。できる限り安全に在宅生活が送れるよう、ご利用者さまの日常の生活動作がどれくらいできるのか、どの動作のどこの部分がなぜできないのかを評価して、おひとりおひとりの目標に向けた動作の練習を考案し、日々提供しております。

日常生活の動作訓練

加齢や病気により、むずかしくなった動作を獲得できるようにする訓練

ズボンの上げ下ろしの練習



寝返り・起き上がりの練習



畳からの立ち上がりの練習



机を使用した立ち上がりの練習



バランス訓練

転倒予防や動作時の安定性を獲得していくための訓練

リーチ動作訓練



バランスボード訓練



トランポリン訓練



運動療法

からだ全体または一部を動かすことで、症状の軽減や機能の回復を目指す訓練

集団体操



セラバンドを使用した筋力強化訓練



腰痛体操



体幹筋筋力強化訓練



巧緻動作訓練

手足の指を動かして、細かな動作を獲得する訓練

タオルをたぐり寄せる練習



足の指で物をつかむ練習



手指の練習



応用歩行訓練

その方の生活に合わせた歩き方を練習する訓練

またぎ歩きの練習



ジグザグ歩行練習



クラブ活動紹介

通所リハビリでは現在色々なクラブ活動を行っています。
毎日利用者の方々のご要望にお応じ、色々な活動をしています。
ご要望にお応じ、楽しく明るい通所リハビリを目的として行きたいと思えます。



囲碁・将棋クラブ



カラオケクラブ



陶芸クラブ



おやつ作り



トールペイントクラブ



お茶会クラブ

1月・誕生日会



第一興商さんが慰問に来てくださり、音楽に合わせたエクササイズを皆様と一緒に行いました。とてもいい運動になりました。



2月・誕生日会



節分の豆まきを行いました。皆様、力いっぱい豆をまかれました。皆様のおかげで、厄払いができました。福が舞い込んできてくれるといいですね。



3月・誕生日会



シャッフルカラオケ大会を行いました。歌ってくれた皆様方、素敵な歌声を披露してくださいました。ありがとうございました。



皆様、楽しい時間をありがとうございました！！

Heart to Heart YUURIN

研修医・新人職員紹介



研修医 川口 紘矢 先生

たった10日ほどの研修ではありましたが、医療における慢性期の施設の実際の現場を見て、多くのことを学ぶ事ができました。

常勤の医師の先生は、限られた医療資源の中で診療を行い、病院に搬送すべきかその場で治療継続すべきかを判断しなければならず、何かあれば採血、画像検査等が可能な環境がいかにか恵まれているか、そしてそれに頼りすぎている自分に気付かされました。明らかにマンパワーが足りていない中で看護師さんだけでなく、介護士の方にも異常があれば医師に報告したり問題解決を図ろうとされる姿も見かけました。他、訪問看護に同行させていただいたり、PT・OT・STの先生方が行われている内容について詳しく知ることができ、ご利用者の方々のQOLを可能な範囲で高め、また自立した生活を営むことができるようプランニングし、支えている様子を見てとても刺激を受けました。デイサービスの施設見学もさせていただき、それによりご利用者の生きがい、また利用しようと思わせるような工夫をされていたり、ご家族の負担を軽減させてあげるなど、参考書を読むだけでは知りえない現場の雰囲気を感じる事ができました。

他、包括支援や居宅介護支援等をはじめ、ほんの一部でしょうが、研修医の間に慢性期の施設で働かれている方々の仕事ぶり、現場を見学、勉強させて頂き、今後の医師人生にとって大変有意義な時間を過ごさせていただいたと思いますし、大変感謝しております。短い間でしたがお世話になりました。



研修医 大潮 一太 先生

熊本労災病院臨床研修医の大潮一太と申します。

この度はゆうりんでの研修大変お世話になりました。急性期病院で勤務しており、普段は急性期患者さんしか担当しておらず、退院後の患者さんがどのように生活されているのかなかなか知る機会がなかったのですが、今回ゆうりんにて研修させて頂き、急性期病院退院後の患者さんがどのようなサポートを受け生活されているのか見ることができ、非常に有意義な研修を行うことができました。

4月より大学病院にて精神科医として勤務がスタートしますが、精神科は内科等の身体疾患を診る科よりも患者さんの生活支援をする機会が多い科と思われまますので、今回の経験をもとに、今後の心療に生かして行きたいと思ひます。

事務管理課 西浦 直美

事務管理課で働くことになりました西浦と申します。皆様のご迷惑にならないように頑張りますので宜しくお願い致します。



事務管理課 田村 彩

はじめまして、田村彩です。分らないことばかりですが、頑張りますのでよろしくお願い致します。



相談員 大塚 宝久

大塚と申します。皆様にご迷惑をお掛けすることもあるとは思いますが、一日でも早く覚えられるように努力します。



給食 堀田 創右

職場の方々と、もっとコミュニケーションをとれるように頑張りたいと思ひます。



ゆうりん認知症事例検討会

八代第3地域包括支援センター

社会福祉士 中田秀博

全国には、約58840人以上の百歳を高齢者がいらっしゃいます。平均寿命も延び、平成22年のデータでは男性80歳、女性86歳で今後も医療の発展で高齢者の人口は増えていきます。

なぜ認知症を取り上げるのかと言うと、これからも認知症の方は、これからも増えていき、2012年では患者数305万人で、2020年では推定患者数410万人にも増えると言われており、介護問題に占める割合が圧倒的に多く、そして推定値を上回る数の患者が予想されています。

独り暮らしの高齢者が増えてきており、家族に認知症の方がいらっしゃる家庭や、介護面でも悩まれている家庭もあると思います。解消するためにも、認知症の方や家族を地域で支える事が大事になってきます。(地域とは、地域の方はもちろん、施設や介護サービスも含まれます) そこで事例を挙げてみます。

事例「もうこんちゃよか」

本人 70代男性 独居(アパート) 要介護1

性格 頑固。

ADL ほぼ自立

IADL 入浴・調理・掃除等が出来ない。

透析の曜日が分からない。金銭管理・服薬管理が出来ない。

家族 県外に次男。近くに義弟・姪

困っている事 ゴミ屋敷・日常生活全般に支援が必要・透析に行けないことがあった・家族、地域の協力が得られない

「対応した事」1、金銭管理…次男が行う事で合意。2、サービス…訪問看護・配食サービス。3、地域ケア会議。4、主治医を交えたカンファレンス

いろいろなカンファレンスを重ねた結果…有料老人ホームに入居になりました。



※研修風景です。

Heart to Heart YUURIN

スタッフ募集



アメニティゆうりんでは一緒に働いてくれる職員を募集しています。募集職種は、**看護師、准看護師、管理栄養士、介護支援専門員**の方々です。興味のある方一緒に働いてみませんか？質問等ございましたら、山田までおたすねください。ご応募お待ちしております。0965-33-8880

Heart to Heart YUURIN

INFORMATION

ゆうりん行事予定



4月 誕生日会
5月 ゆうりん運動会
6月 誕生日会



医療法人社団 優林会
介護老人保健施設 アメニティ

ゆうりん

- 介護老人保健施設
- 短期入所療養介護事業
- 通所リハビリテーション事業
- 居宅介護支援事業所
- 訪問看護ステーション
- 訪問リハビリステーション
- 八代市地域包括支援センター
- 介護予防指定事業所

〒866-0891 熊本県八代市古閑浜町 3401
TEL 0965-33-8880(代) FAX 0965-33-7500
<http://www.yuurin.or.jp>
E-mail info8880@yuurin.or.jp

編集者後記

皆さんは、桜という名前の由来を知っていますか？
桜は、奈良時代、田の神様が来臨する花として、人々の信仰を集めていたそうです。「さ」は、耕作や神様を意味し、「くら」はその神様が降りる場所＝座がさくらの由来になったそうです。
今年も引き続き新聞委員として頑張っ
て参りますので、これからも宜しくお願
い申し上げます。

新聞委員 勇 やよい